



学校だより

12月号(第05-09号)

令和 5年12月22日

横浜市立高田中学校

校長 横田 由美子

TEL : 5 9 1 - 4 1 8 3

【独自教科たかた科】

あっという間に師走です。3年生は進路選択がいよいよ大詰めとなり、教室でも緊張感と自覚が芽生えてきているように感じます。しっかり向き合って納得のいく判断をしていって欲しいです。

さて、先日、PISA (Programme for International Student Assessment) と呼ばれる、OECD が進めている 15、16 歳を対象とした国際的な学習到達度に関する調査の結果が出ました。日本の生徒の科学リテラシーは世界2位、数学リテラシーは5位、10位以下だった読解力は3位と飛躍的に上がっており、学校を大切に思う気持ちも他国に比べ格段に高いという結果です。数字だけを鵜呑みにして一喜一憂することには注意が必要です。が、これは喜ばしい結果です。一方、学校が再び休校した場合、学校の勉強のやる気を出す、自力で学校の勉強をこなすなど、自律的に計画し学ぶ自信への問いには日本の生徒の回答は半数以上が消極的であったそうです。別の調査ですが、日本財団で行われた「18歳意識調査」「国や社会に対する意識」(9カ国調査)では、「自分で国や社会を変えられると思うか」の問いは、最下位の18.3% (多くの国は50%~80%台)。「社会課題について家族や友人などまわりの人と積極的に議論している」は27.2%と最下位 (多くの国は70%~80%台) との結果でした。

保護者の皆様同様、教職員一同、生徒には将来の社会でそれぞれ幸せに暮らして欲しいと願っています。そのためにも、主体性をもつ経験を重ね、自分たちのまわりに広く目をやり、自発的に解決をしていく力、社会をより良く創っていく力、より良く創っていかうと思う力を、一人ひとりが身につけていって欲しいです。更に、自分が「何を良い(好き)と感じ、何を良くない(嫌い)と感じるのか」といった自分の価値基準を知り、自分のモノサシを持ち、人の受け売りではない、「自分にとっての幸せになる方法」「自分にとっての幸せな状態」を理解し、自身の幸せを感じとれる力を身につけていってほしいと思います。

併設型小中一貫校である高田中学校ブロック(高田中学校、高田小学校、高田東小学校)では、横浜市教育委員会の方針により、R7年度より、未来社会に生きる子どもたちに必要な資質・能力を育むことを目指して、高田中学校ブロックにおける独自教科を9年間のカリキュラムの中に設定することになりました。独自教科の名前はだれもが覚えやすくわかりやすいように「たかた科」です。「たかた科」は広い意味での「自分

づくり」の学びです。「たかた科」の重点となる3つの視点は「自己・社会を知る」

「自ら考え、行動する」「人、社会にかかわる」です。知るだけにとどまらず実践力を養ったり、教室にとどまらず地域をはじめとした「社会に出る」「本物に触れる」活動を大切にしたり、学んだことや身につけたことを生かす(アウトプットする)活動を大切にしたりしていけたらと3校で検討しています。具体的な形が見えてきましたらまたあらためてお伝えさせていただきます。



「1年英語科 留学生の国際交流出前授業」

12月8日（金）の英語の授業は、横浜市国際学生会館に協力をいただいた「留学生の国際交流出前授業」でした。エチオピアからの留学生カッサ・アルラ・アラヤさんとベナンからの留学生アフアン・ボエベ・セナ・ジュレ・パスカルさんから母国の文化や自身について紹介していただき、質疑応答や現地語によるミニ会話などをしました。学校の先生の標準英語とは少し異なる「リアルワールドの（地域ごとに発音異なる）英語」や



「世界」に触れ、わからないながらも、しゃべれないながらも、日本語を使ってでも、こどもたちはコミュニケーションをとろうと頑張っていました。異文化を知りたい、異文化に触れたい、共通語である英語を学びコミュニケーションをしたい、など英語科学習へのモチベーションが高まったとすると嬉しいです。

「2年総合 マルちゃんオリジナルカップ麺をつくろう！ ～デザイナーとのトークセッション～」

第2学年では、12月12日（火）5校時に東洋水産株式会社、TOPPAN株式会社の方々をお迎えし、パッケージデザインに関わるデザイナーという職業について学びました。また、商品の味が変わったらデザインをどう変えるかというワークショップを通して、カップ麺のデザインがどのように作られているのかを体験することができました。「マルちゃんとオリジナルカップ麺を作ろう！」の学習は今回が最終回です。



商品発表会を通して実現化が決定した「雲呑麺」「CHEWCHEWラーメン」の2作品はプロのデザイナーによって、美しく仕上がったものが披露されました。また、制作した生徒のコンセプトをもとにブラッシュアップさせたデザインが披露され、生徒たちは美しい出来栄えに真剣に観察していました。後日、「雲呑麺」を制作した [redacted] さんと、「CHEWCHEWラーメン」を制作した [redacted] さんは、東洋水産株式会社、TOPPAN株式会社の方々とオンラインで打ち合わせを行い、細かなデザインの調整をしました。3月には完成したカップ麺が2学年生徒全員に配付される予定ですので、どんな作品が届くかとても楽しみです。

2学年主任

[redacted] さん作
「雲呑麺」



[redacted] さん作
「CHEWCHEWラーメン」



【2年社会科 慶應義塾大学大学院 SDM 研究科連携授業】

2年 社会科では、生徒に「社会とつながり、自分ごととして地域課題解決を考える学び」をねらい、慶應義塾大学大学院システムデザイン・マネジメント (SDM) 研究科、港北区役所と連携して、震災時の防災について理解を深める授業を実施しました。11月21日(火)には、「防災の自分ごと化を『システム×デザイン』する」ワークショップとして、フィールドワークと防災に関するアイデアを出すためのワークショップを終日かけて行いました。12月9日(土)は慶應大学日吉キャンパスにて、慶應大学大学院生、留学生や港北区役所の職員と有志による代表生徒8名で生徒が考え出したアイデアを、さらに実現可能になるように具体化するワークショップを行いました。大人と対等に意見交換を行う生徒たちの姿は頼もしかったです。(2学年社会科担当)



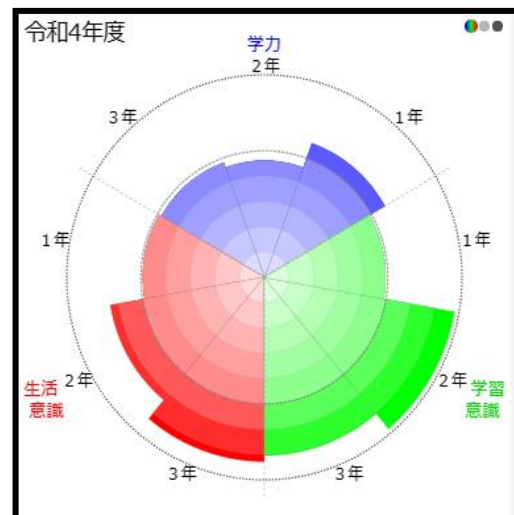
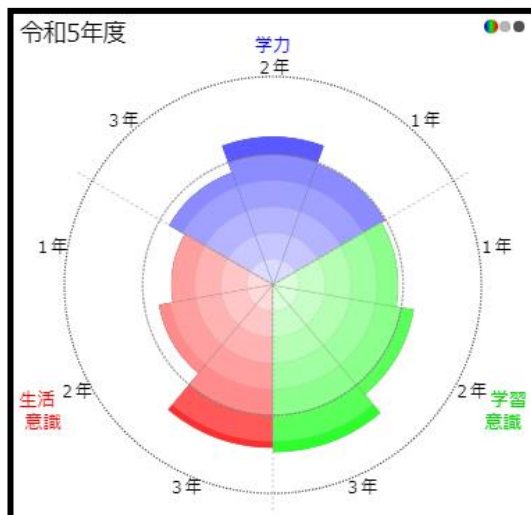
11月21日『システム×デザイン』するワークショップ@高田中学校体育館



12月9日『具体化』ワークショップ@慶應大学日吉キャンパス

【市学力・学習状況調査について(令和5年4月27日実施)】

【前年度との比較】



考察：

(1) 学力の概要と要因の分析

第1学年の学力は、概ね市平均と同じ程度である。一方、第3学年の学力は、市の平均を下回り、また第2学年は市の平均を大きく上回っている。生活意識「1日にどのくらい学習をしますか(塾や家庭教師も含む)」の質問では、2年では2時間以上と回答する生徒が40%を超えており市の平均を上回っている。一方3年では、2時間未満と回答する生徒が5割以上おり、日頃の学習習慣と学力の関係性が伺える。また「学校での授業に進んで取り組んでいますか」の質問では「取り組んでいる」と回答する生徒が5割を超えており、意欲的に学習に取り組んでいる様子が分かる。3年では、学習意識が下がっている様子も見て取れ、確かな学力の定着とともに、「主体的に学習に取り組む態度」の育成が課題となっていることが読み取れる。

(2) 教科学習の状況(正答率より)

- 国語科：3年では、全体的に市平均を下回っている。2年では、全体的に市平均を上回っている。1年では、「情報活用」を問う設問の正答率で、市平均を大きく下回っている
- 社会科：3年では、概ね市の平均ぐらいである。2年では、全体的に市平均を上回っている。1年では、全体的に市平均を下回っている。
- 数学科：3年は「統計」「確率」では市平均を上回っているが、「関数」「式」「平面図形」などでは市平均を下回っている。2年は全体的に市平均を大きく上回っている。1年は全体的に市の平均を下回っている。
- 理科：3年では「生命」では市平均を上回ったが、「粒子」「エネルギー」「地球」では市平均を大きく下回った。2年は概ね市平均を上回ったが、「エネルギー」では市平均を大きく上回った。
- 外国語科：3年では、「聞くこと」は市の平均ぐらいであるが、「読むこと」「書くこと」においては市平均を大きく下回っていた。2年では「読むこと」「聞くこと」では市平均を大きく上回ったが、「書くこと」において市平均を下回っている。1年は概ね市平均であった。

(3) 経年変化の状況と要因の分析(学習・生活意識調査も含めて分析)

経年変化の状況から、2年を例にすると、高い学習意識と学力の向上との関係性が伺える。上述のように、2年では生徒質問紙「1日にどのくらい学習をしますか(塾や家庭教師も含む)」において「2時間以上」と回答する生徒が40%を占めるのに対し、1年では「2時間未満」の生徒が75%を占めている。これからも、生徒に学習習慣を身につけさせながら、確かな学力の定着を図るとともに、各教科における学習の意義を理解し、学習意識の向上を図るために、「主体的に学習に取り組む態度」の育成や「個別最適な学び」の実現にむけた授業改善を行うことが、学力の向上につながると考えられる。そのためにICTや学校外のリソースを利活用することで教育活動の充実が一層求められている。
(教育課程委員会)

【その他】

・1学年 キャリア教育「職業講話」

11月24日(金)NPOアスリードに支援いただき職業講話を実施しました。どのクラスも真剣に社会人の方々との時間に向き合い、事前に考えていた内容以外にも手をあげて質問したり、自分の想いを口に出して伝えたりする姿がみられたようです。



出典 NPO 法人アスリード掲載事例記事の写真

・赤い羽根募金

12月11日(月)～13日(水)環境委員により、赤い羽根募金が行われました。



・放課後学習会

R5年度企業委託形式放課後学習会の今後の実施予定

【毎月第2、第4火曜日】

於 高田地域ケアプラザ 12月26日 1月9日/23日 2月13日

於 ゆずの樹 1月16日 2月6日/20日

【定期テスト前】1月31日(3年生対象) 2月13日/14日(1,2年生対象)

【参加申込み方法】以下の申し込み(Google)フォームリンクか右のコードからお申し込み

みてください。【申し込みフォームリンク】<https://forms.gle/6th2yZX3bDiTS2B87>



・高田中リーディングDXスクール専用ページ情報

高田中学校HPの専用ページでICTを用いた日常の高田中学校の学びの様子を月1～3回のペースで簡単に紹介しています。右のQRコードからご確認いただけます。よろしければご覧いただきご家庭の話題の一つにしていれば幸いです。

